

### 報 道 発 表



令和7年4月18日22時15分 地 震 火 山

#### 令和7年4月18日20時19分頃の長野県北部の地震について

令和7年4月18日20時19分頃に発生した長野県北部を震源とする地震について、地震や 津波に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

本件に関する問い合わせ先 地震火山部 地震津波監視課 電話 03-3434-9041

# 震度5弱を観測

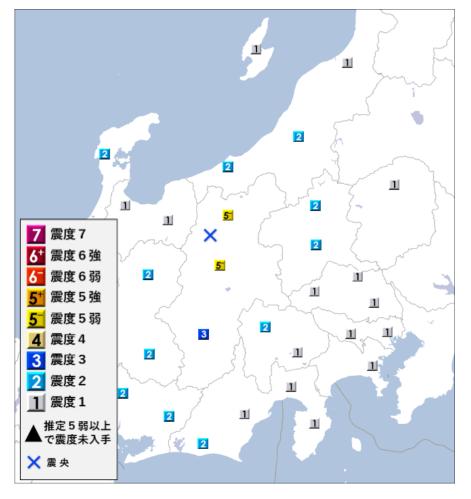
## 震度5弱 長野県

# (揺れの強かった地域) 落石や崖崩れなどに注意

※1週間程度(特に今後2~3日の間)最大震度5弱程度の地震に注意過去に続発事例あり。

さらに強い揺れの地震発生のおそれも。

#### 4月18日20時23分発表



# 地震の概要

<b>検知時刻</b> (最初に地震を検知した時刻)	4月18日20時19分
発生時刻 (地震が発生した時刻)	4月18日20時19分
マグニチュード	5.1(暫定値;速報値の5.0から更新)
発生場所	長野県北部 深さ 13km(暫定値;速報値 深さ約 10kmから更新)
発震機構	北西―南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型(速報)
震度	【最大震度5弱】長野県の大町市(おおまちし)・小川村(おがわむら)・ 筑北村(ちくほくむら)で震度5弱を観測したほか、関東地方から近畿 地方にかけて震度4~1を観測
地震活動の状況	今回の地震発生後、震度1以上を観測した地震が8回発生(震度2:3
18日21時45分現在	回 震度1:5回)
長周期地震動の観測状況	階級1以上を観測した地域はなし

# 防災上の留意事項と今後の見通し

## (防災上の留意事項)

この地震による津波の心配はありません。

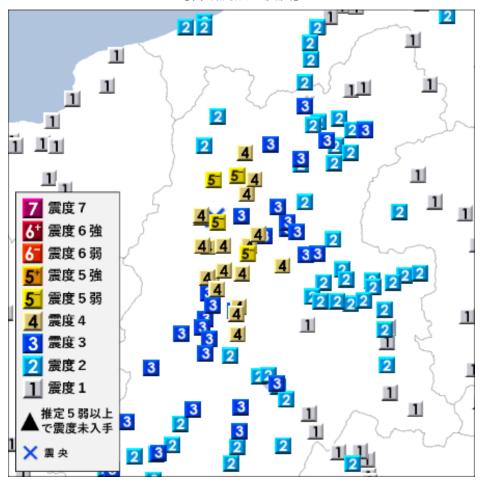
揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能 性がありますので、今後の地震活動に注意してください。

## (今後の地震活動の見通し)

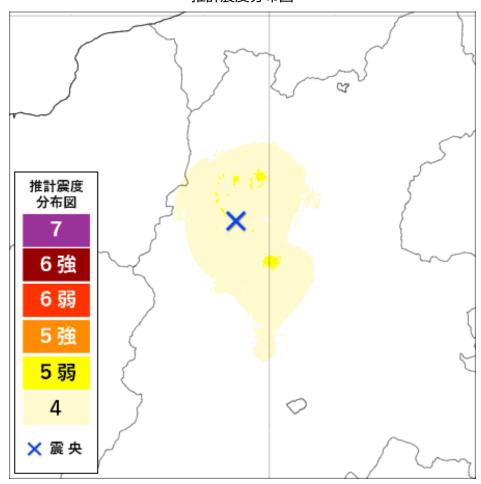
この地域では過去に、大地震発生から1週間程度の間に同程度の地震が続発した事例があることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度5弱程度の地震に注意するとともに、さらに強い揺れをもたらす地震が発生する可能性もありますので注意してください。特に地震発生から2~3日程度は、強い揺れをもたらす地震が発生することが多くあります。

# 震度分布図·推計震度分布図

#### 【各観測点の震度】



推計震度分布図



4月18日20時23分発表

※留意事項は以下リンクからご確認ください。

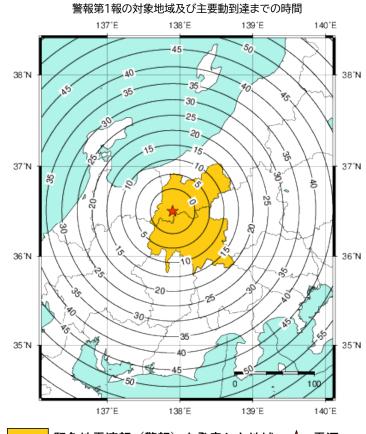
最新の情報は、以下のページでご確認ください。

地震情報:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake\_map 推計震度分布図:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated intensity map

# 緊急地震速報の発表状況

#### 緊急地震速報の詳細

提供時刻		経過	震源要素					予測した
地震波 検知時刻	20時19分30.9秒	時間 (秒)	震央地名	北緯	東経	深さ	М	震度と階級
第2報	20時19分37.8秒	6.9	長野県北部	36.5	137.9	10km	4.9	<b>%</b> 2
※2   震度5弱程度    長野県		長野県北部	ß					
震度4程度		長野県中部	ß					



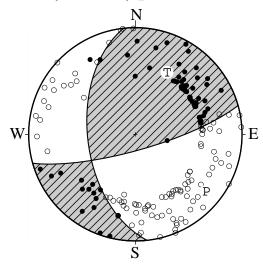
緊急地震速報 (警報) を発表した地域 🚖 震源

# 発震機構解

04182019

### 北西 - 南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型

# [初動解(速報)]

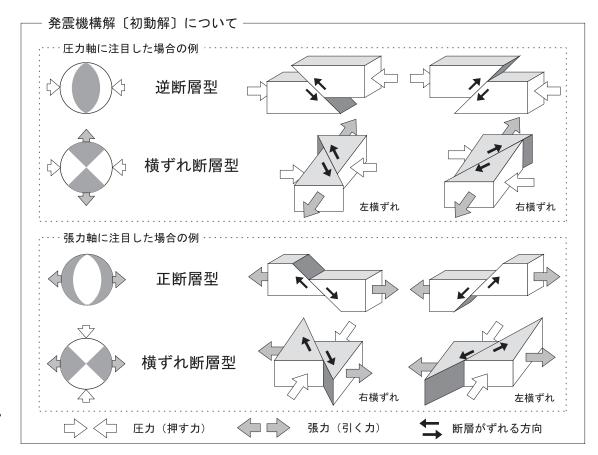


下半球等積投影法で描画

P:圧力軸の方向 T:張力軸の方向

は初動が上向きの観測点、

は初動が下向きの観測点を示す。



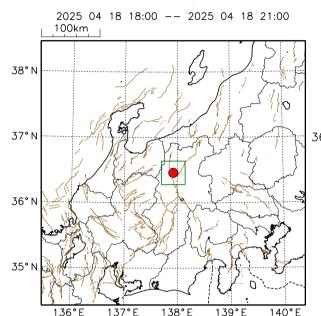
# 今回の地震活動

### 震央分布図(詳細図)

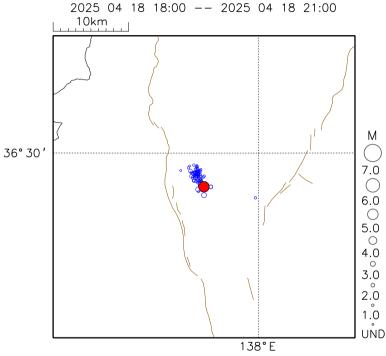
震央分布図(広域図)の四角形領域内の震央分布図

### 震央分布図(広域図)

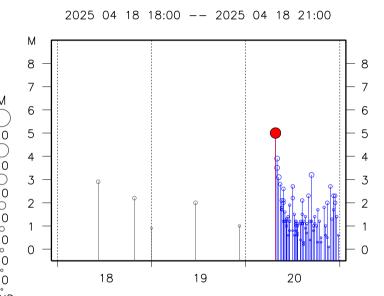
深さ0 -- 100km、 M 全て



深さ0 -- 100km、 M 全て



#### 震央分布図 (詳細図) の地震活動経過図

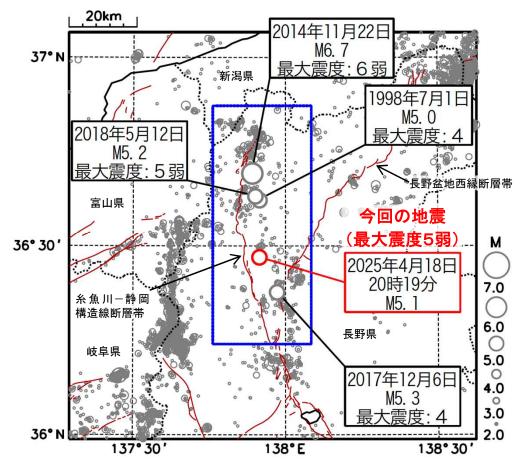


(震源の色について)赤色:今回の地震、青色:今回の地震より後に発生した地震、灰色:今回の地震より前に発生した地震

- ・震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- ・震央分布図中の黒色の点線は、海溝軸を示す。
- <資料の利用上の留意点>
- ・表示している震源は、速報値を含みます。
- ・速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。
- ・個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

# 令和7年4月18日 長野県北部の地震 (発生場所の詳細)

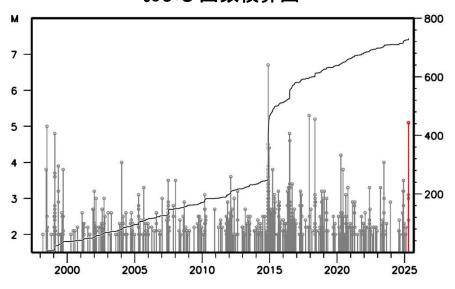
震央分布図 (1997年10月1日~2025年4月18日20時20分、深 さ0~30km、M2.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

震央分布図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による 活断層を示す。

#### 左図の四角形領域内の地震活動経過図 および回数積算図



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ 線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発 生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

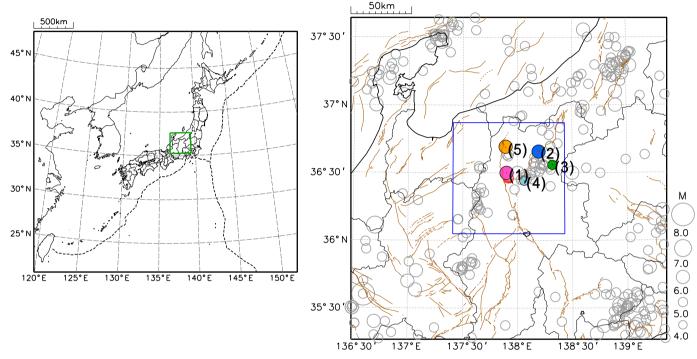
今回の地震を赤色で表示

# 今回の地震周辺の過去の主な地震活動

### 震央分布図

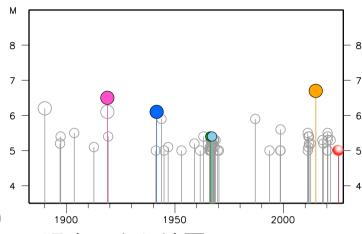
5.0 . 深さ: 0~150km 今回の地震を赤く表示





- ・震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- ・震央分布図中の黒色の太破線は、海溝軸を示す。
- ・1885年から1918年の地震の震源要素は、宇津(1982,1985)及び茅野・宇津(2001)による。
- <地震の名称について>
- ・気象庁が定めた地震の名称を「」で示す。
- ・上記以外で、被害を伴い、広く社会的に地震の名称として知られているものについて、名称(「」を付加しない)を併記している。 名称は、「日本の地震活動(第2版)」(地震調査研究推進本部)による。
- ・地震の名称の後ろの[]は、この規模の順に近接して発生した主な地震が他にあることを示す。 名称は、最大規模の地震にのみ付加しており、「1内に記載した他の地震が異なる番号で記載される場合がある。
- < 資料の利用上の注意点 >
- ・今回の地震は、速報値を表示しており、精査後に修正する場合がある。
- ・過去の地震活動は、M5.0以上の地震、今回の地震は、M4.0以上の地震を表示している。
- ・過去の地震活動は、地域、時期に依らず、全てM5.0以上の地震を表示している。地域や時期により検知能力( )が異なる場合がある。 (5) 2014年11月22日 M:6.7 長野県北部 検知能力:特定の地域、時期において、あるM(規模)以上の地震は、概ね全て検知できていると考えられるとする。 この場合、そのMが小さいほど検知能力が高いと言う。
  - 一般的に、同時期であれば、海域より陸域の方が検知能力は高く、同一地域であれば、時期が新しいほど検知能力は高い。

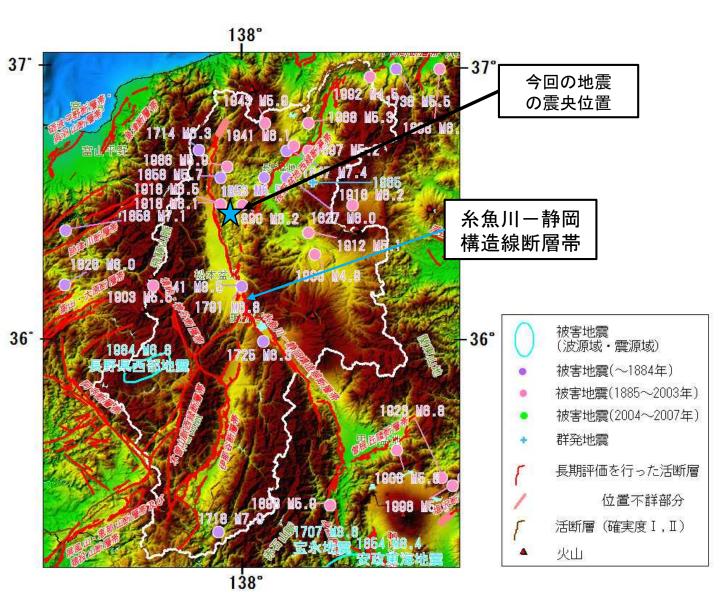
### 震央分布図の青色矩形内のM-T図



#### 過去の主な地震

主な地震のシンボルの色と番号の対応 桃:(1), 青:(2), 緑:(3), 水:(4), 黄:(5)

- (1) 1918年11月11日 M:6.5 長野県北部 大町地震[6.1 6.5]
- (2) 1941年07月15日 M:6.1 長野県北部 長沼地震
- (3) 1966年04月05日 M:5.4 長野県北部 「松代群発地震」の最大規模の地震
- (4) 1967年02月03日 M:5.4 長野県中部 「松代群発地震」の最大規模の地震



#### ●周辺の活断層

〇今回の地震の震源周辺には、糸魚川ー 静岡構造線断層帯が存在します。

#### ●過去の例

〇過去には、2005年の福岡県北西沖の地震(M7.0)のように、大きな地震の後、近くの活断層(警固断層帯南東部)は活動せず当初の地震活動域が広がらなかった例もあれば、1930年の北伊豆地震(M7.3)のように、近くの活断層(北伊豆断層帯)が活動し、当初の活動域が広がった例もあります。〇「平成28年(2016年)熊本地震」では、M6.5の地震が発生した2日後に、隣接する別の活断層でより規模の大きな地震が発生しました。

#### ●留意事項

- ○過去の例のように、今回の地震の周辺に 存在する活断層等で大きな地震が発生す る可能性は否定できないため、留意が必 要です。
- ○今回の地震の周辺に存在する活断層で 大きな地震が発生した場合には、周辺で震 度6強以上の強い揺れになると予想されて います。

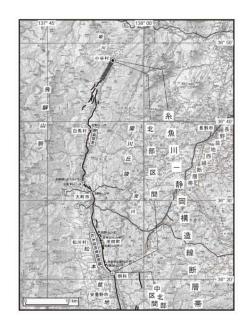
## 震源周辺の活断層について

#### 糸魚川一静岡構造線断層帯

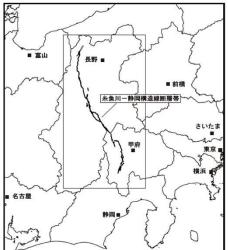
#### ●過去の主な地震

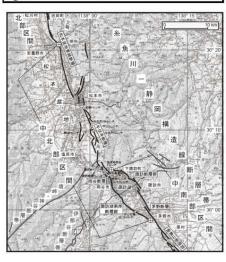
2014年11月22日の長野県北部の地震(M6.7)では、本断層帯の北部区間を構成する神城断層の一部が活動したと考えられています。

#### ●活断層の詳細な位置

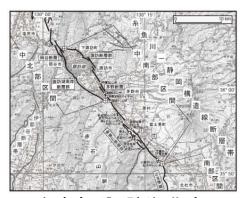


北部(小谷-明科)区間

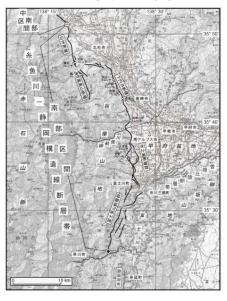




中北部(明科- 諏訪湖南方)区間



中南部(諏訪湖北方 - 下蔦木)区間



南部(白州-富士見山) 区間

#### ●想定される規模と今後30年以内の 地震発生確率

想定される 規模	ランク	
M7.7程度	S*ランク	
M7.6程度	S*ランク	
M7.4程度	S*ランク	
M7.6程度	Aランク	
	規模 M7.7程度 M7.6程度 M7.4程度	

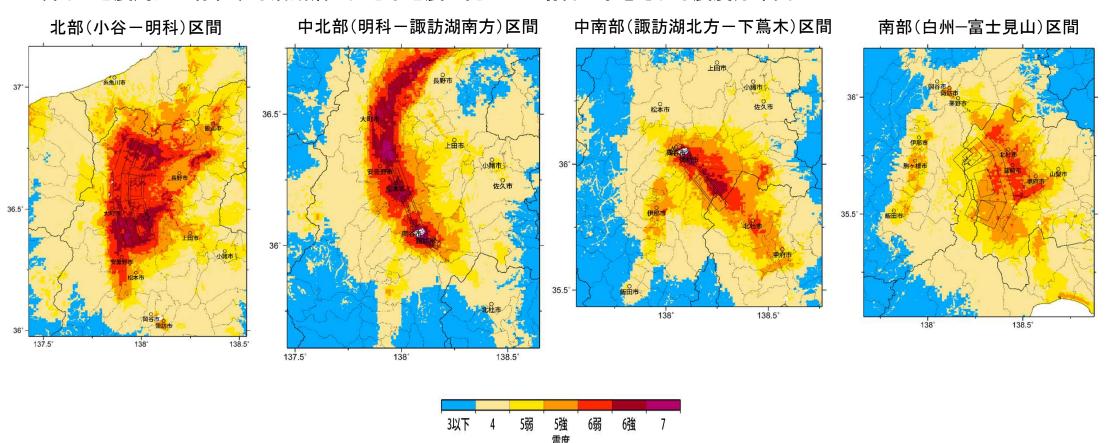
活断層における今後30年以内の地震発生確率が、3%以上を「Sランク」、0.1~3%を「Aランク」、0.1%未満を「Zランク」、不明(すぐに地震が起きることが否定できない)を「Xランク」と表記している。地震後経過率(最新活動時期から評価時点までの経過時間を、平均活動間隔で割った値)が0.7以上である活断層については、ランクに「\*」を付記している。

同時に活動する 場合の断層帯	想定される規模
複数区間が同時に 活動する場合	M7.7-8.1程度

### 震源周辺の活断層について

#### 糸魚川一静岡構造線断層帯

#### ●今回の地震周辺に存在する活断層で大きな地震が発生した場合に予想される震度分布図



\*様々なケースが想定されるうちの一例を示したものであり、これよりも大きな震度になる場合があります。

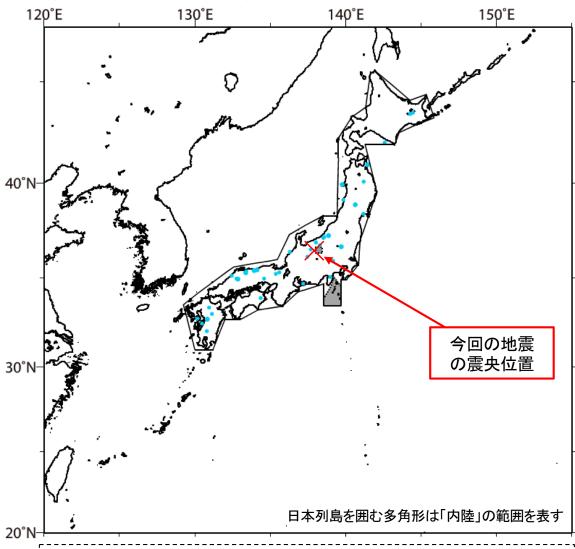
活断層の位置、想定される規模、今後30年以内の地震発生確率、予想される震度分布図は、地震調査研究推進本部による。「都道府県ごとの地震活動」 https://www.jishin.go.jp/regional\_seismicity/

「糸魚川一静岡構造線断層帯」の詳細 https://www.jishin.go.jp/regional\_seismicity/rs\_katsudanso/f041\_042\_044\_itoshizu/

## 震源周辺における規模の近い地震の続発事例について

### 大きな地震発生後に規模の近い地震が続発した過去の事例 (内陸地殻内)

1923年~2016年6月、内陸で発生した深さ0~30km、マグニチュード5.0以上、 規模の差が0.5以内もしくは同規模以上の地震が発生した地震を●で表示



# 規模が近い地震が続発した過去の事例は、地震調査研究推進本部地震調査委員会「大地震後の地震活動の見通しに関する情報のあり方」報告書による。

#### ■日本全国での過去の事例

内陸の浅い場所で発生した大きな地震の場合、過去には規模が近い地震が続発した事例があります (左図の・及び灰色の領域)。また、まれに、発生した大きな地震よりも、より規模の大きな地震が発生した事例もあります(563事例中、35事例で全体の6%)。

#### ■今回の地震の周辺における過去の事例

今回の地震の周辺では、1961年に富山県東部で発生したM5.0の地震の3分後にM4.5の地震が発生した事例があります。

# 発表した情報などについて

• 津波警報等の発表状況

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami

津波の観測状況

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#elem=info&contents=tsunami

• 潮位観測情報

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tidelevel

地震情報

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake\_map

• 推計震度分布図

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated\_intensity\_map

• 長周期地震動に関する観測情報

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm

緊急地震速報の発表状況

https://www.data.ima.go.jp/eew/data/nc/pub hist/index.html

• 発震機構解

https://www.data.jma.go.jp/eew/data/mech/top.html

震央分布

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=hypo

- 地震から身を守るために
  https://www.ima.go.jp/ima/kishou/know/jishin/jishin bosai/index.html
- 津波から身を守るために
  https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/tsunami bosai/index.html
- 気象庁防災情報X(旧Twitter)
  https://x.com/JMA\_bousai

